

七高SSH通信

R1・12・20
石川県立七尾高等学校
SSH推進室 第15号

自然科学研究Ⅰ（第1学年理数科）

「北陸の雷」（12月6日）



富山県富山市にある、北陸電力(株)雷センターにて、所長の杉本さんによる「雷とは何かー北陸の雷の特徴」および「雷による社会的影響」の講義の受講と、模擬雷実験・雷観測設備の見学をしました。生徒たちは休憩時間や講義後にも、熱心に質問をしていました。



感想

- 雷は落ちるだけでなく、上がることもあると聞いて興味深かった。上空へ向けた避雷針だけでなく、地上や様々な線からくる雷の対策も必要だとはじめて知りました。
- 雷が多い北陸にいるのに、そのことをあまり知らなかった。雷にはまだわかっていないことがたくさんあることや、メカニズムなどがわかり興味を持った。
- 北陸では夏だけでなく冬にも雷が鳴り、冬の雷は被害が多いと知ったので、対策が必要だと感じた。
- 雷の電圧の大きさや、模擬実験からそのエネルギーの大きさが実感できた。

「電気」（12月17日）

電気について学んだユニットの発表会を行いました。これは、フランクリンモーターの回転速度を決める要因について、各班が取り組んだ探究活動の結果をパワーポイントのスライドにまとめ、それを発表したものです。各班とも、条件を設定し、それをもとに工夫した発表を行いました。



いしかわ高校科学グランプリ

10月19日（土）に、石川県地場産業振興センターで、「いしかわ高校科学グランプリ」が行われました。これは、県内の科学好きの生徒が一堂に会し、競い合う場を設けることで、科学好きの裾野を広げるとともに、トップ層の応用力や実践力を伸ばしながら、科学教育のレベルアップを図ることを目的として、石川県教育委員会の主催で実施されているものです。また、この大会は「第9回科学の甲子園全国大会」の石川県代表選考会も兼ねています。

筆記競技（90分、物・化・生・地・数・情の各分野1問、計6問）、実技競技：総合系（120分1問）の課題を各グループで協力してあたります。今回は14校44チーム、本校からは10チームが参加しました。

本校は、残念ながら総合では入賞することはできませんでしたが、実技競技：総合系では、1年生理数科の「TWIN TWIN」が3位になることができました。今年は健闘及ばなかったチームも来年また是非頑張ってくださいと思います。

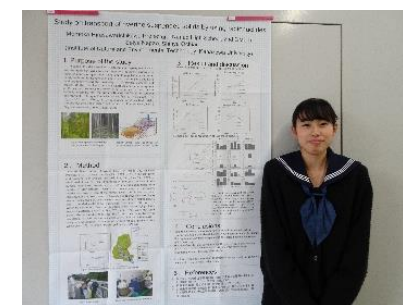


1年生理数科チーム「TWIN TWIN」

谷口君、林君、浅野君、佐野君、小林君
小田さん、杉谷さん、鈴木さん

グローバルサイエンスキャンパス (GSC)

金沢大学のグローバルサイエンスキャンパスに参加していた25Hの平澤さんが、11月16・17日、日本科学未来館で行われた「令和元年度全国受講生研究発表会」に、金沢大学の代表として発表してきました。



私は研究発表会に参加し、全国でもトップレベルのプレゼンテーションを聞くことができただけでなく、様々な分野の先生方と直接話したり、助言をいただいたりすることができました。GSCに参加して最初の頃は学ぶ内容も難しく、少し不安もあったけど、先生方や学生の皆さんは優しく私をサポートしてくれたので楽しんで研究をすることができました。GSCで学んだことや、人とのつながりは将来大学に進んでから必ず役に立つと思います。

私はGSCに参加して本当に良かったです。